

第 4 次男女共同参画プランまるがめ

令和 6 年度事業計画

丸亀市総務部人権課男女共同参画室

目 次

目標 1	男女共同参画の意識づくり	1
目標 2	男女共同参画を推進する教育、学びの機会の充実（意識醸成・健康保持）・・・	4
目標 3	政策・方針決定過程への女性参画の推進	10
目標 4	男女のワーク・ライフ・バランスの推進（職場・家庭・地域活動）《重点目標》・・・	14
目標 5	労働環境における女性活躍の整備	26
目標 6	女性に対するあらゆる暴力の根絶（教育・啓発・相談体制）《重点目標》・・・	29
目標 7	困難を抱える人が安心して生活できる環境整備	35

目標1 男女共同参画の意識づくり

《目指すまちの姿》

男性も女性も一人ひとりが誇りを持って自分らしく生きています。「男は仕事、女は家庭」といった固定的な性別役割分担意識にとらわれず、個人として等しく尊重され、男女共同参画の必要性について理解を深めています。

施策番号【1】	男女の人権尊重・男女共同参画意識の醸成に向けた広報・啓発の充実
---------	---------------------------------

施策の内容	多様な団体との連携、すべての年齢層が手軽に情報を入手できるような様々な広報媒体の活用、男女共同参画の必要性について共感を得られるような内容による効果的な広報・啓発活動を行います。	1～3
	地域や団体などで男女の人権尊重と男女共同参画を推進するリーダーを養成するとともに、リーダーが活動しやすいように協力します。	4～6

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
1	市ホームページの「男女共同参画」ページへのアクセス回数 ※R5年度より「ページ別訪問数」から「閲覧開始数」で算出することとした。	年372回 (R2年度)	年845回	(年400回) 116回	(年200回) 回	(年 回) 回	(年 回) 回	年600回 (R8年度)	男女共同参画室
2	男女共同参画に関連する本の新規受入冊数	51冊 (R2年度)	63冊	(60冊) 50冊	(60冊) 冊	(冊) 冊	(冊) 冊	60冊 (R8年度)	図書館
3	スポーツ少年団の男女共同参画関連研修会の参加者数	— (R2年度)	50人	(50人) 32人	(50人) 人	(人) 人	(人) 人	60人 (R8年度)	スポーツ推進課
4	女性人財リストを活用した市の取組実践数	— (R2年度)	年1件	(年2件) 3件	(年3件) 件	(年 件) 件	(年 件) 件	年5件 (R8年度)	男女共同参画室
6	市役所、コミュニティセンターにおける啓発パネル展の実施回数	年14回 (R2年度)	年16回	(年20件) 14件	(年20件) 件	(年 件) 件	(年 件) 件	年22回 (R8年度)	男女共同参画室

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
1	—	—	—	—	男女共同参画室
2	男女共同参画に関する資料の収集、提供を継続して実施する。啓発できる図書を精選して、蔵書の充実に努める。男女共同参画に関するおはなし会を人権課と連携して実施する。				図書館
3	スポーツ少年団の男女共同参画関連研修会を1回以上行う				スポーツ推進課
4	人財リスト登録者を講師とした研修等の実施。				男女共同参画室

事業 番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対し て、事業実施により得 られた効果	事業の実施状況を踏 まえた課題	担当課
5	広報紙やSNS等の広 報活動において、引き 続き、男女いずれかに 偏った表現にならない よう配慮する。				秘書課広報戦 略室 (広聴広報課)
6	—	—	—	—	男女共同参画 室

目標1 男女共同参画の意識づくり

《目指すまちの姿》

男性も女性も一人ひとりが誇りを持って自分らしく生きています。「男は仕事、女は家庭」といった固定的な性別役割分担意識にとらわれず、個人として等しく尊重され、男女共同参画の必要性について理解を深めています。

施策番号【2】	情報の収集・提供と実態調査・研究の実施
---------	---------------------

施策の内容	市民が、男女共同参画をめぐる国際社会の動きと我が国の状況について理解を深められるように、国際的動向などの情報収集と提供を行います。	7
	人権や男女共同参画に関する調査を行い、把握したデータなどを基に、実態把握と今後の施策検討を行います。	8～9

数値目標なし

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
7	—	—	—	—	男女共同参画室
8	女性に対する理解は日々、目まぐるしく変化している。最新の状況、情報や法令等を広く共有し、発信する。				人権課
9	—	—	—	—	男女共同参画室

目標2 男女共同参画を推進する教育、学びの機会の充実(意識醸成・健康保持)

《目指すまちの姿》

家庭、学校、地域において、子どもから大人まで、男女共同参画や自分らしく主体的に生きていくことの大切さを学ぶ機会が充実しています。また、男女がお互いの身体的性差を十分に理解し合い、ライフステージに応じて心とからだの健康が保持・増進されています。

施策番号【1】	男女共同参画の視点に立った教育、保育の推進
---------	-----------------------

施策の内容	子どもが発達段階に応じて男女の人権尊重や男女共同参画への理解を深めることができるよう、男女共同参画の視点に立った学校運営や教育、学習、保育を充実させます。	10～11
	教職員や保育士が、男女共同参画の理念とジェンダーに関する理解を深められる機会を提供します。	12～13

数値目標なし	
--------	--

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
10	—	—	—	—	学校教育課
11	—	—	—	—	幼保運営課
12	男女共同参画とジェンダーの視点に立った教育実践の充実				学校教育課
13	—	—	—	—	幼保運営課

目標2 男女共同参画を推進する教育、学びの機会の充実(意識醸成・健康保持)

《目指すまちの姿》

家庭、学校、地域において、子どもから大人まで、男女共同参画や自分らしく主体的に生きていくことの大切さを学ぶ機会が充実しています。また、男女がお互いの身体的性差を十分に理解し合い、ライフステージに応じて心とからだの健康が保持・増進されています。

施策番号【2】	男女共同参画の視点に立った進路指導、キャリア教育の推進
---------	-----------------------------

施策の内容	子どものころから、性別役割分担意識にとらわれない家庭生活を基盤とした人生設計と、生涯の仕事やキャリアについて学び、考える機会を提供します。	14
-------	---	----

数値目標なし		
--------	--	--

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
14	—	—	—	—	学校教育課

目標2 男女共同参画を推進する教育、学びの機会の充実(意識醸成・健康保持)

《目指すまちの姿》

家庭、学校、地域において、子どもから大人まで、男女共同参画や自分らしく主体的に生きていくことの大切さを学ぶ機会が充実しています。また、男女がお互いの身体的性差を十分に理解し合い、ライフステージに応じて心とからだの健康が保持・増進されています。

施策番号【3】	男女共同参画の推進に向けた学びの機会の提供
---------	-----------------------

施策の内容	男女がともに、社会の様々な事柄を男女共同参画の視点で理解し、豊かに生きる力を養うことができるよう、また、家庭や地域において、男女共同参画の視点を持って子どもを教育することができるよう情報提供を行い、働く人も参加できる学びの機会を提供します。	15～17
	女性の貧困対策のため、ライフプランニングの重要性や人生全般におけるリスク管理への理解を深めるよう、特に若い層へ働き掛けます。	18～19

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
15	男女共同参画を推進する講演会や講座、セミナーなどの開催回数	年5回 (R2年度)	年7回	(年7回) 年8回	(年8回) 年 回	(年 回) 年 回	(年 回) 年 回	年10回 (R8年度)	男女共同参画室
16	地域コーディネーター養成講座受講者数(延べ人数)	年99人 (R2年度)	年88人	(年110人) 年42人	(年115人) 年 人	(年 人) 年 人	(年 人) 年 人	年130人 (R8年度)	まなび文化課 (生涯学習課)
18	ライフプランニングに関する市主催イベントの実施回数と参加人数	— (R2年度)	年0回	(年1回) (15人) 年0回	(年1回) (15人) 年 回 人	(年 回) (人) 年 回 人	(年 回) (人) 年 回 人	年2回 20人 (R8年度)	男女共同参画室

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
15	—	—	—	—	男女共同参画室
16	—	—	—	—	まなび文化課 (生涯学習課)
17	—	—	—	—	図書館
18	あらゆる機会を通して、女性の貧困対策におけるライフプランニングの重要性や男女の賃金格差について伝えていく。				男女共同参画室
19	子育て世代を含めた若い層への講座を実施する。				まなび文化課 (生涯学習課)

目標2 男女共同参画を推進する教育、学びの機会の充実(意識醸成・健康保持)

《目指すまちの姿》

家庭、学校、地域において、子どもから大人まで、男女共同参画や自分らしく主体的に生きていくことの大切さを学ぶ機会が充実しています。また、男女がお互いの身体的性差を十分に理解し合い、ライフステージに応じて心とからだの健康が保持・増進されています。

施策番号【4】	男女の性をともに理解・尊重する意識の浸透
---------	----------------------

施策の内容	発達段階に応じて、児童、生徒が生命の教育をはじめとする性に関する正しい知識と、自ら考え判断する能力を身につけられるよう、男女の人権尊重の精神に基づく性教育を推進します。	20～21
-------	--	-------

数値目標なし		
--------	--	--

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
20	・全ての小中学校における「生命(いのち)の安全教育」の実践 ・保護者への啓発活動の充実				学校教育課
21	保育者が生命の大切さをはじめとする幼児期における性教育に関して正しく理解し、子どもに意識の浸透を図る。				幼保運営課

目標2 男女共同参画を推進する教育、学びの機会の充実(意識醸成・健康保持)

《目指すまちの姿》

家庭、学校、地域において、子どもから大人まで、男女共同参画や自分らしく主体的に生きていくことの大切さを学ぶ機会が充実しています。また、男女がお互いの身体的性差を十分に理解し合い、ライフステージに応じて心とからだの健康が保持・増進されています。

施策番号【5】	男女の心とからだの健康保持・増進対策の推進
---------	-----------------------

施策の内容	男女が、ライフステージに応じて主体的に健康づくりに取り組むための支援を行います。	22
	男女それぞれに特有な病気について、がん検診などの各種健康診査や特定健診などの受診促進を行い、がんの早期発見、早期治療を促進します。	23

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
22	住民向け健幸10か条に関連する啓発回数	年7回 (R2年度)	年76回	(年77回) 年72回	(年78回) 年 回	(年 回) 年 回	(年 回) 年 回	年80回 (R8年度)	健康課
23	①乳がん検診受診率(40歳から69歳までの女性) ②子宮がん検診受診率(20歳から69歳までの女性) ③前立腺がん検診受診率(40歳以上の男性)	①15.2% ②13.9% ③11.5% (R2年度)	①17.1% ②17.3% ③13.9%	(①20%) (②20%) (③15%) ①16.5% ②17% ③13%	(①20%) (②20%) (③15%) ① % ② % ③ %	(① %) (② %) (③ %) ① % ② % ③ %	(① %) (② %) (③ %) ① % ② % ③ %	①50.0% ②50.0% ③50.0% (R8年度末)	健康課

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
22	コミュニティや関係各所と連携し、健康づくりの啓発・相談事業の実施 ・健幸の日、健康10か条の3(3食3つの器で食べる日)・8(歯磨きを忘れない日)を重点推進 ・コミュニティ等健康相談実施				健康課
23	—	—	—	—	健康課

目標2 男女共同参画を推進する教育、学びの機会の充実(意識醸成・健康保持)

《目指すまちの姿》

家庭、学校、地域において、子どもから大人まで、男女共同参画や自分らしく主体的に生きていくことの大切さを学ぶ機会が充実しています。また、男女がお互いの身体的性差を十分に理解し合い、ライフステージに応じて心とからだの健康が保持・増進されています。

施策番号【6】	女性の生涯にわたる健康保持・増進対策の推進
---------	-----------------------

施策の内容	思春期から更年期まで、生涯を通じて大きく変化する女性の健康について女性自身が的確に自己管理できるよう支援します。	24～25
	地域において安心して安全に子どもを産み育てることができるよう、妊娠、出産、子育てにわたり切れ目なく支援を行います。	26

数値目標なし

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
24	生理の貧困対策について引き続き災害備蓄の定期入替に合わせて行う生理用品の配布について、より効果的に対応できるよう関係機関と協議を進める。				福祉課
25	—	—	—	—	健康課
26	—	—	—	—	健康課

目標3 政策・方針決定過程への女性参画の推進

《目指すまちの姿》

政策・方針決定の場に男女がバランスよく参加しています。そして、参加者が活発に意見を述べ合うことで気づきと新しい発見が生まれ、多様な意見を反映させた決定が行われています。

施策番号【1】	政治への関心を高める取組の推進
---------	-----------------

施策の内容	市民の政治分野への関心度及び女性議員が増えない要因を分析し、女性議員数の増加にもつながるよう、市民の政治への関心を高める取組を行います。	27～30
-------	--	-------

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
27	政治分野の男女共同参画に関連する啓発・情報発信回数	年1回 (R2年度)	年2回	(年2回) 年1回	(年2回) 年 回	(年 回) 年 回	(年 回) 年 回	年4回 (R8年度)	男女共同参画室
30	選挙に関連する学校への出前講座の実施回数と参加人数	年4回 438人 (R元年度)	年3回 272人	(年4回) (400人) 年1回 67人	(年4回) (400人) 年 回 人	(年 回) (人) 年 回 人	(年 回) (人) 年 回 人	年8回 800人 (R8年度)	選挙管理委員会

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
27	—	—	—	—	男女共同参画室
28	—	—	—	—	学校教育課
29	議会内容を周知するとともに、市民の意見を把握するため、議会報告会及び意見交換会を開催する。特に女性や若年層の参加を図り、政治への関心が高まるよう取り組んでいく。				議会事務局
30	若年層への選挙啓発の取組として、高校などで出前授業を拡充できるように努める。				選挙管理委員会

目標3 政策・方針決定過程への女性参画の推進

《目指すまちの姿》

政策・方針決定の場に男女がバランスよく参加しています。そして、参加者が活発に意見を述べ合うことで気づきと新しい発見が生まれ、多様な意見を反映させた決定が行われています。

施策番号【2】	行政機関における意思決定の場への女性の参画拡大	
施策の内容	市民公募の拡大、団体への協力要請などを通じて、市の審議会等への女性委員の登用を進めます。	31
	市役所女性職員の計画的な人材育成と管理職への登用を推進します。	32～33

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
31	①審議会等委員の女性登用率 ②女性登用率が40.0%～60.0%である審議会等の割合 ③女性のいない審議会等の数	①41.9% ②60.0% ③2 (R2年度)	①41.1% ②61.8% ③2	(①42.0%) (②63.0%) (③1) ①41.2% ②63.6% ③2	(①43.0%) (②65.0%) (③1) ① % ② % ③	(① %) (② %) (③ %) ① % ② % ③	(① %) (② %) (③ %) ① % ② % ③	①45.0% ②72.0% ③0 (R8年度末)	男女共同参画室
32	①市役所女性管理職(全職種)の割合 ②市役所女性管理職(一般事務職)の割合 ※管理職:部長級、課長級、副課長級	①30.0% ②21.9% (R2年度)	①32.9% ②24.5%	(①35.0%) (②25.0%) ①32.7% ②24.5%	(①35.0%) (②25.0%) ① % ② %	(① %) (② %) ① % ② %	(① %) (② %) ① % ② %	①35.0% ②25.0% (R8年度)	職員課
33	能力開発・発揮職員研修の実施回数と参加人数	年4回 66人 (R2年度)	年1回 24人	(年3回) (70人) 年2回 42人	(年3回) (70人) 年 回 人	(年 回) (人) 年 回 人	(年 回) (人) 年 回 人	年4回 100人 (R8年度)	男女共同参画室

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
31	—	—	—	—	男女共同参画室
32	・女性活躍推進法、次世代育成支援対策推進法に基づく「特定事業主行動計画」に沿った取組の推進をしている。 ・キャリア形成支援研修の継続実施を予定している。				職員課
33	女性職員が講師を務める能力開発・発揮研修の実施など、女性職員の育成及び女性職員が幅広く活躍できる環境を整備する。				男女共同参画室

目標3 政策・方針決定過程への女性参画の推進

《目指すまちの姿》

政策・方針決定の場に男女がバランスよく参加しています。そして、参加者が活発に意見を述べ合うことで気づきと新しい発見が生まれ、多様な意見を反映させた決定が行われています。

施策番号【3】	企業などにおける意思決定の場への女性の参画推進
---------	-------------------------

施策の内容	企業などに対し、意思決定の場への女性参画推進を働きかけます。	34～35
-------	--------------------------------	-------

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
34	瀬戸内中讃定住自立圏女性活躍推進協議会主催の顕彰事業への申込数	年8件 (R3年度)	年4件	(年一件) 休止	(年一件) 休止	(年 件) 年 件	(年 件) 年 件	年15件 (R8年度)	男女共同参画室
35	専門職員による企業訪問数	年199件 (R2年度)	年233件	(年300件) 年251件	(年300件) 年 件	(年 件) 年 件	(年 件) 年 件	年300件 (R8年度)	産業観光課

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
34	—	—	—	—	男女共同参画室
35	—	—	—	—	産業観光課

目標3 政策・方針決定過程への女性参画の推進

《目指すまちの姿》

政策・方針決定の場に男女がバランスよく参加しています。そして、参加者が活発に意見を述べ合うことで気づきと新しい発見が生まれ、多様な意見を反映させた決定が行われています。

施策番号【4】	防災における男女共同参画の推進	
施策の内容	防災の主体的な担い手として女性を位置づけ、男女共同参画の視点を取り入れた防災・復興体制を確立します。	36～38
	避難所運営や被災者支援において、男女のニーズの違いなど、男女双方の視点に配慮した取組を推進します。	39

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
36	危機管理課が助成して認定を受けた防災士の累計人数(男女別)	女性19人 男性90人 (R2年度)	女性24人 男性103人	(女性26人) (男性111人) 女性25人 男性107人	(女性28人) (男性110人) 女性 人 男性 人	(女性 人) (男性 人) 女性 人 男性 人	(女性 人) (男性 人) 女性 人 男性 人	女性25人 男性115人 (R8年度)	危機管理課
37	避難所運営における男女共同参画等を啓発する出前講座実施回数と参加人数	年2回 35人 (R2年度)	年1回 16人	(年2回) (40人) 年0回	(年1回) (20人) 年 回 人	(年 回) (人) 年 回 人	(年 回) (人) 年 回 人	年4回 60人 (R8年度)	男女共同参画室
38	女性消防団員数 (うち、新規登録者数)	28人 (3人) (R2年度)	28人 (0人)	(28人) ((1人)) 27人 (2人)	(29人) ((2人)) 人 (人)	(人) ((人)) 人 (人)	(人) ((人)) 人 (人)	30人 (2人) (R8年度)	消防総務課

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
36	男女共同参画の視点による多面的な意見を反映させ、その知見をより深めるため、防災士の資格取得の助成を行う。				危機管理課
37	—	—	—	—	男女共同参画室
38	今年度から新たに丸亀市消防フェスティバルを開催することとなった。女性消防団には丸亀市消防フェスティバルを含め、各種イベント、防災訓練等に参加し、普及啓発活動を行うことにより団員確保及び市民の防災力向上に努める。				消防総務課
39	避難所運営マニュアル作成時に適宜指導するとともに、作成済みのコミュニティにおいても訓練を通じて、具体的に取り組むよう働きかけていく。				危機管理課

目標4 男女のワーク・ライフ・バランスの推進(職場・家庭・地域活動)《重点目標》

《目指すまちの姿》

男女が職場での仕事だけでなく、家庭での家事においても責任を果たしつつ、やりがいや充実感を感じながら働いています。また、それぞれのライフステージに応じて、男女がともに子育て、介護、地域活動を主体的に担い、趣味などの自分の時間も大切にしています。

施策番号【1】	働き方改革の推進に向けた機運の醸成
---------	-------------------

施策の内容	男女がともに子育てや介護をしながら働き続けられるよう、長時間労働を前提とした働き方の見直しに、行政、企業、経済団体などが連携しながら取り組むとともに、社会的な機運の醸成に努めます。	40～41
-------	--	-------

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
40	ワーク・ライフ・バランスに関する啓発活動の実施回数	年12回 (R2年度)	年6回	(年10回) 年14回	(年15回) 年 回	(年 回) 年 回	(年 回) 年 回	年20回 (R8年度)	男女共同参画室
41	キッズウィーク休暇取得率	17.4% (H30年度)	— %	(40.0%) 58.2%	(50.0%) %	(%) %	(%) %	50.0% (R8年度)	産業観光課

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
40	—	—	—	—	男女共同参画室
41	大人が子どもと一緒にまとまった休暇を過ごし、男女が家庭での家事・育児の役割分担を担えるように、「キッズウィーク制度」の普及啓発に努める。				産業観光課

目標4 男女のワーク・ライフ・バランスの推進(職場・家庭・地域活動)《重点目標》

《目指すまちの姿》

男女が職場での仕事だけでなく、家庭での家事においても責任を果たしつつ、やりがいや充実感を感じながら働いています。また、それぞれのライフステージに応じて、男女がともに子育て、介護、地域活動を主体的に担い、趣味などの自分の時間も大切にしています。

施策番号【2】	企業などにおけるワーク・ライフ・バランスの推進
---------	-------------------------

施策の内容	働く男女のワーク・ライフ・バランス、女性活躍の実現・定着に向け、企業に対する広報・啓発を行うとともに、働く人と経営者が一致協力して行う企業の取組を支援します。	42～44
-------	---	-------

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
43	ワーク・ライフ・バランス推進のための取組について「特に何も行っていない」と回答した企業の割合(男女共同参画に関する企業アンケートより)	15.0% (R2.8)	—	—	—	(%) %	—	0.0% (R7年度)	男女共同参画室
43	市内企業に勤める男性従業員の育児休業取得率(男女共同参画に関する企業アンケートより)	7.4% (R2.8)	—	—	—	(%) %	—	30.0% (R7年度)	男女共同参画室
44	産業振興支援補助金(働き方改革)利用件数	年4件 (R2年度)	年3件	(年5件) 年2件	(年5件) 年 件	(年 件) 年 件	(年 件) 年 件	年5件 (R8年度)	産業観光課

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
42	入札参加資格審査申請(建設工事)においては、男女共同参画推進に関する講演会への受講や女性技術者の登用等に取り組んだ企業に対し、加点評価を継続して実施する。				庶務課
43	—	—	—	—	男女共同参画室
44	—	—	—	—	産業観光課

目標4 男女のワーク・ライフ・バランスの推進(職場・家庭・地域活動)《重点目標》

《目指すまちの姿》

男女が職場での仕事だけでなく、家庭での家事においても責任を果たしつつ、やりがいや充実感を感じながら働いています。また、それぞれのライフステージに応じて、男女がともに子育て、介護、地域活動を主体的に担い、趣味などの自分の時間も大切にしています。

施策番号【3】	市役所におけるワーク・ライフ・バランスの推進
---------	------------------------

施策の内容	市内企業の「モデル事業所」となるよう、市役所において職員のワーク・ライフ・バランス推進、女性活躍推進に積極的に取り組みます。	45～46
-------	--	-------

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
45	①市役所男性職員の育児休業取得率 ②市役所男性職員の子育て参画のための特別休暇取得率	①10.5% ②94.7% (R2年度)	①26.7% ②80.0%	(①50%) (②100%) ①27.7% ②44.4%	(①85%) (②100%) ① % ② %	(① %) (② %) ① % ② %	(① %) (② %) ① % ② %	①85%以上 ②100% (R8年度) ※目標値変更	職員課
46	市役所管理職向けイクボス研修の参加率	56.7% (R3年度)	40.0%	(—%) 休止	(70%) %	(%) %	(%) %	100.0% (R8年度)	男女共同参画室

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
45	・ノー残業デーやキッズウィークに加え、事務の効率化に取り組み、職員の適正配置により、時間外の削減を推進する。 ・職員又は職員の配偶者の妊娠について職場内で相談があった際、職員又は職員の配偶者の出産に伴う申出書の提出を促すほか、積極的な取得の呼び掛けを管理職へ周知する。				職員課
46	—	—	—	—	男女共同参画室

目標4 男女のワーク・ライフ・バランスの推進(職場・家庭・地域活動)《重点目標》

《目指すまちの姿》

男女が職場での仕事だけでなく、家庭での家事においても責任を果たしつつ、やりがいや充実感を感じながら働いています。また、それぞれのライフステージに応じて、男女がともに子育て、介護、地域活動を主体的に担い、趣味などの自分の時間も大切にしています。

施策番号【4】	働く男女の健康管理対策の推進
---------	----------------

施策の内容	心身ともに健康に働けるよう、働く男女の健康管理対策を行います。	47～48
-------	---------------------------------	-------

事業 番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
48	中讃勤労者福祉サービス センター登録人数	3,339人 (R2年度)	3,281人	(3,350人) 3,271人	(3,350人) 人	(人) 人	(人) 人	3,350人 (R8年度)	産業観光課

事業 番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対し て、事業実施により得 られた効果	事業の実施状況を踏 まえた課題	担当課
47	・こころの健康づくりや 自殺予防理解促進の 啓発 ・ゲートキーパー養成				健康課
48	—	—	—	—	産業観光 課

目標4 男女のワーク・ライフ・バランスの推進(職場・家庭・地域活動)《重点目標》

《目指すまちの姿》

男女が職場での仕事だけでなく、家庭での家事においても責任を果たしつつ、やりがいや充実感を感じながら働いています。また、それぞれのライフステージに応じて、男女がともに子育て、介護、地域活動を主体的に担い、趣味などの自分の時間も大切にしています。

施策番号【5】	コンパクトシティの推進
---------	-------------

施策の内容	家庭、職場、保育の場、介護施設が近接し、働きながら安心して子育てや介護ができるコンパクトなまちづくりを進めます。	49
-------	--	----

数値目標なし		
--------	--	--

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
49	・立地適正化計画に基づく届出制度を適正に運用する。 ・大手町周辺地区都市再生整備計画に基づく公共施設整備を進める。				都市計画課

目標4 男女のワーク・ライフ・バランスの推進(職場・家庭・地域活動)《重点目標》

《目指すまちの姿》

男女が職場での仕事だけでなく、家庭での家事においても責任を果たしつつ、やりがいや充実感を感じながら働いています。また、それぞれのライフステージに応じて、男女がともに子育て、介護、地域活動を主体的に担い、趣味などの自分の時間も大切にしています。

施策番号【6】	子育て環境の整備、充実	
施策の内容	定住促進の視点も加えながら男女がともに仕事と育児を両立できるよう、多様な働き方に対応した保育サービスの充実に努めます。	50～51
	障がいのある子どもたちや医療的ケアが必要な子どもたちを安心して育てられるように支援します。	52～55
	児童虐待の未然防止、解決に向けて実態把握に努めるとともに、虐待の早期発見、早期対応のために、関係機関と連携を密にし、被虐待児の保護対策や相談・通報事業を充実させます。	56
	地域で子どもを育てるために、地域での見守り体制の構築など、地域における子育て支援を充実させます。	57～59

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
50	各種保育サービスを実施している施設数 ②病児・病後児保育	② 1か所 (R3年度)	② 1か所	(② 1か所) ② 1か所	(② 1か所) ② 1か所	(② 1か所) ② 1か所	(② 1か所) ② 1か所	② 2か所 (R8年度)	子育て支援課
51	各種保育サービスを実施している施設数 ①延長保育 ③休日保育 ④乳児保育 ⑤一時預かり	① 17か所 ③ 0か所 ④ 17か所 ⑤ 7か所 (R3年度)	① 17か所 ③ 0か所 ④ 18か所 ⑤ 7か所	(① 18か所) (③ 1か所) (④ 18か所) (⑤ 8か所) ① 18か所 ③ 0か所 ④ 18か所 ⑤ 7か所	(① 18か所) (③ 1か所) (④ 18か所) (⑤ 8か所) ① 1か所 ③ 1か所 ④ 1か所 ⑤ 1か所	(① 1か所) (③ 1か所) (④ 1か所) (⑤ 1か所) ① 1か所 ③ 1か所 ④ 1か所 ⑤ 1か所	(① 1か所) (③ 1か所) (④ 1か所) (⑤ 1か所) ① 1か所 ③ 1か所 ④ 1か所 ⑤ 1か所	① 18か所 ③ 1か所 ④ 18か所 ⑤ 8か所 (R8年度)	幼保運営課
52	①障がい児相談支援での計画作成数 ②医療的ケア児コーディネーター登録者数(市職員)	① 439件 ② 1人 (R2年度)	① 536件 ② 2人	(① 539件) (② 3人) ① 598件 ② 1人	(① 662件) (② 1人) ① 1件 ② 2人	(① 1件) (② 2人) ① 1件 ② 2人	(① 1件) (② 2人) ① 1件 ② 2人	① 782件 ② 2人 (R8年度) ※目標値変更	福祉課
57	①ファミリー・サポート・センターの登録者数 ②ファミリー・サポート・センターの利用者数	① 1,150人 ② 1,958人 (R2年度)	① 1,069人 ② 1,407人	(① 1,100人) (② 1,500人) ① 976人 ② 1,541人	(① 1,000人) (② 1,500人) ① 1人 ② 2人	(① 1人) (② 2人) ① 1人 ② 2人	(① 1人) (② 2人) ① 1人 ② 2人	① 1,150人 ② 2,000人 (R8年度末)	子育て支援課

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
50	—	—	—	—	子育て支援課
51	—	—	—	—	幼保運営課

事業 番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
52	障がい児や家族が地域で自立した生活を送るために、相談支援事業所と連携し、障がい児やその家族に必要なサービスの確保や、速やかに支援を提供できるような体制作りに努める。				福祉課
53	—	—	—	—	子育て支援課
54	—	—	—	—	学校教育課
55	—	—	—	—	幼保運営課
56	—	—	—	—	子育て支援課
57	利用者数は前年度より増加したが、こどもの人口減も影響して登録者数は減少している。支援制度の周知により登録者数を増やし、サービスを必要としている保護者に対して支援の拡充に努めたい。				子育て支援課
58	青い鳥教室については、利用児童数の推移を把握し、環境整備を行うとともに、支援員の確保を図り、待機児童が発生しないよう、安定的な運営を継続していく。 放課後子供教室については、事業の周知・啓発を進めるとともに、青い鳥教室との連携事業を引き続き実施する。				教育総務課
59	—	—	—	—	幼保運営課

目標4 男女のワーク・ライフ・バランスの推進(職場・家庭・地域活動)《重点目標》

《目指すまちの姿》

男女が職場での仕事だけでなく、家庭での家事においても責任を果たしつつ、やりがいや充実感を感じながら働いています。また、それぞれのライフステージに応じて、男女がともに子育て、介護、地域活動を主体的に担い、趣味などの自分の時間も大切にしています。

施策番号【7】	高齢者などに対する介護支援の充実
---------	------------------

施策の内容	介護が必要な高齢者や障がい者を介護する人の負担を軽減させるために、介護支援や生活支援などのサービスを充実させます。	60
-------	---	----

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
60	認知症カフェ、介護教室などへの参加者数(男女別)	年2,416人 (男女—) (R元年度)	年1,530人 女性1,309人 男性221人	(年2,000人) (女性1,700人) (男性300人) 年2,190人 女性1,893人 男性297人	(年2,100人) (女性1,750人) (男性350人) 年人 女性人 男性人	(年人) (女性人) (男性人) 年人 女性人 男性人	(年人) (女性人) (男性人) 年人 女性人 男性人	女性2,000人 男性500人 (R8年度)	高齢者支援課

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
60	①市内15か所で認知症カフェを月1回開催 ②市内6か所のランチで年2回介護教室開催 ③認知症家族介護支援教室を6回開催				高齢者支援課

目標4 男女のワーク・ライフ・バランスの推進(職場・家庭・地域活動)《重点目標》

《目指すまちの姿》

男女が職場での仕事だけでなく、家庭での家事においても責任を果たしつつ、やりがいや充実感を感じながら働いています。また、それぞれのライフステージに応じて、男女がともに子育て、介護、地域活動を主体的に担い、趣味などの自分の時間も大切にしています。

施策番号【8】 保育士の確保

施策の内容 保育の質と量を確保するため、保育士不足解消に向けた取組を進めます。

61

事業 番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
61	保育士修学資金や保育士就職準備資金の貸付数	修学:年5件 就職:年2件 (R2年度)	修学:年6件 就職:年21件	(修学:年10件) (就職:年10件) 修学:年16件 就職:年16件	(修学:年17件) (就職:年10件) 修学:年 件 就職:年 件	(修学:年 件) (就職:年 件) 修学:年 件 就職:年 件	(修学:年 件) (就職:年 件) 修学:年 件 就職:年 件	修学:年17件 就職:年10件 (R8年度)	幼保運営課

事業 番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
61	修学資金等の貸付、保育環境の整備、保育士の処遇改善等の既存の事業に加え、新たな取り組みを検討・実施する。				幼保運営課

目標4 男女のワーク・ライフ・バランスの推進(職場・家庭・地域活動)《重点目標》

《目指すまちの姿》

男女が職場での仕事だけでなく、家庭での家事においても責任を果たしつつ、やりがいや充実感を感じながら働いています。また、それぞれのライフステージに応じて、男女がともに子育て、介護、地域活動を主体的に担い、趣味などの自分の時間も大切にしています。

施策番号【9】	介護職域における人材の育成、確保
---------	------------------

施策の内容	介護の質と量を確保するため、介護職員不足解消に向けた取組を進めます。	62
-------	------------------------------------	----

数値目標なし		
--------	--	--

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
62	介護保険制度内での支援や県と連携した取組みを行う。				高齢者支援課

目標4 男女のワーク・ライフ・バランスの推進(職場・家庭・地域活動)《重点目標》

《目指すまちの姿》

男女が職場での仕事だけでなく、家庭での家事においても責任を果たしつつ、やりがいや充実感を感じながら働いています。また、それぞれのライフステージに応じて、男女がともに子育て、介護、地域活動を主体的に担い、趣味などの自分の時間も大切にしています。

施策番号【10】 男性の家庭生活への参加を前提とした、男女や多様な世代の相互支援促進と活動支援

施策の内容	男性の家事、育児、介護などへの主体的な参画を促すため最適な時期を意識した広報・啓発活動を行うとともに、マルタスの活用やWEB会議などの活用も含め、学ぶ機会を増やします。	63～67
	家庭生活や地域活動、市民活動の様々な場面に存在する固定的な性別役割分担意識に基づく慣行やしきたりの見直しを多様な世代に対し働きかけ、活動を支援します。	68～69
	就業している男女が地域活動や市民活動の大切さを理解し、協力できるよう、市役所職員をはじめとする就業者や企業に働きかけます。	70～71
	男性が子育てに参画しやすくなるための環境整備を推進します。	72～73

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
64	男性の料理普及啓発者数(丸亀市食生活改善推進員)	8人 (R2年度)	8人	(9人) 9人	(9人) 人	(人) 人	(人) 人	10人 (R8年度末) ※目標値変更	健康課
71	①市民活動者同士の交流会の参加者数 ②市民活動に関連する窓口相談延べ件数	①— ②— (R2年度)	①54人 ②705件	(①90人) (②900件) ①75人 ②801件	(①90人) (②500件以上) ①人 ②件	(①人) (②件) ①人 ②件	(①人) (②件) ①人 ②件	①28人 ②500件以上 (R8年度) ※目標値変更	地域づくり課 (生涯学習課)

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
63	—	—	—	—	男女共同参画室
64	・熟年者を対象とした男性料理教室の開催 ・食生活改善推進員が実施する男性料理教室の開催				健康課
65	—	—	—	—	高齢者支援課
66	お父さんにおすすめする読み聞かせのための絵本を展示、貸出する。				図書館

事業 番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対し て、事業実施により得 られた効果	事業の実施状況を踏 まえた課題	担当課
67	—	—	—	—	幼保運営課
68	—	—	—	—	男女共同参画 室
69	コミュニティ等の会合な どにおいて、多様な世 代や女性の役員の登 用を呼びかける。				地域づくり課 (生活環境課)
70	—	—	—	—	男女共同参画 室
71	①ニーズに合ったテー マを設定し毎月開催 する。 ②相談しやすい体制 整備の強化。				地域づくり課 (生涯学習課)
72	郡家地区、城南地区 の公園整備				都市計画課
73	飯山北コミュニティセン ター、城東小学校校舎 内、飯山総合運動公 園体育館内に、ベビー チェアー、ベビーベッ ド等を備えた男性トイ レや多目的トイレを整 備する。				建築住宅課 (住宅課)

目標5 労働環境における女性活躍の整備

《目指すまちの姿》

就業の形態やニーズが多様化する中、働く場において性別による不利益な取り扱いを受けることなく、安心して生き生きと働けるよう、労働環境が整備されています。

施策番号【1】	女性の就職・再就職、継続就労、起業・創業などのための支援
---------	------------------------------

施策の内容	働き続けたい女性が能力を発揮し、生き生きと働けるよう、女性の能力開発やネットワークづくりなどを支援します。また若い世代に働き方について考える機会を提供します。	74～75
	子育て、介護などにより離職した女性の再就職、起業・創業などの支援を行います。	76
	働きたい女性、働く女性の悩みや困りごとなどの解消につながる相談事業を実施します。	77～78

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
74	働く女性向け交流会の開催回数や新規採用職員研修での講演回数と参加者数	— (R2年度)	年2回 年45人	(年2回) (年40人) 年2回 年64人	(年2回) (年70人) 年 回 年 人	(年 回) (年 人) 年 回 年 人	(年 回) (年 人) 年 回 年 人	年3回 年30人 (R8年度)	男女共同参画室

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
74	—	—	—	—	男女共同参画室
75	従業員の育成に取り組む企業を対象とした助成を実施し、利用促進に努める。				産業観光課
76	①創業にかかる相談を含め、経営上のあらゆる相談に対して専門員が対応する「中西讃マルタス常設サテライト」を実施している「よろず支援拠点」との連携を強化する。 ②創業後間もない方に対して、助成支援を実施する。 ③国から認定を受けた「創業支援等事業計画」に基づき、各創業支援機関と連携して創業相談の充実を図る。				産業観光課
77	—	—	—	—	男女共同参画室
78	—	—	—	—	産業観光課

目標5 労働環境における女性活躍の整備

《目指すまちの姿》

就業の形態やニーズが多様化する中、働く場において性別による不利益な取り扱いを受けることなく、安心して生き生きと働けるよう、労働環境が整備されています。

施策番号【2】 企業などにおける男女雇用機会均等対策の推進

施策の内容

性別を理由とする採用、配置、昇格などにおける差別的取り扱いやセクシュアル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメントなどが行われない職場づくりを促進します。また、性別による賃金格差是正についての取組を検討します。

79～81

事業 番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
79	市役所キャリア形成支援 研修の受講者数	年40人 (R2年度)	年42人	(年60人) 年62人	(年60人) 年 人	(年 人) 年 人	(年 人) 年 人	年60人 (R8年度)	職員課
80	セクシュアル・ハラスメント に対する取組について 「特に何も行っていない」 と回答した企業の割合 (男女共同参画に関する 企業アンケートより)	26.6% (R2.8)	—	—	—	(%) %	—	10.0% (R7年度)	男女共同参 画室

事業 番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対し て、事業実施により得 られた効果	事業の実施状況を踏 まえた課題	担当課
79	・現在、採用・人事異動に ついては、性別に関係な く実施しているが、引き続 き女性職員の管理職への 登用についても、キャリア 形成支援研修など、フォ ローアップをしながら推進 する。また、各種ハラスメ ントのない職場づくりにつ いては、安全衛生委員会 等の活動や研修を継続 し、全庁的な取り組みとし て啓発していく。				職員課
80	—	—	—	—	男女共同 参画室
81	—	—	—	—	産業観光 課

目標5 労働環境における女性活躍の整備

《目指すまちの姿》

就業の形態やニーズが多様化する中、働く場において性別による不利益な取り扱いを受けることなく、安心して生き生きと働けるよう、労働環境が整備されています。

施策番号【3】	女性の参画が進んでいない業種での女性就業への理解促進と農林水産業、商工業など、自営業に従事する女性への支援
---------	---

施策の内容	女性の参画が進んでいない業種において、女性の就業と定着が促進するよう、関係団体への啓発と支援を行います。また、自営業に従事する女性たちが更なる活躍につながるよう女性のネットワークづくりを支援します。	82～83
	農林水産業における男女共同参画意識が確立するよう、学習機会の提供、働きやすい環境の整備などの支援を行います。	84

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
84	女性認定農業者数	15人 (R2年度)	15人	(16人) 15人	(16人) 人	(人) 人	(人) 人	17人 (R8年度末)	農林水産課

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
82	—	—	—	—	男女共同参画室
83	—	—	—	—	産業観光課
84	農業経営者及び家族のために簿記記帳会を引き続き開催し会員等を通じて女性への参加を促進し女性の農業経営の参画に繋げていく。				農林水産課

目標6 女性に対するあらゆる暴力の根絶(教育・啓発・相談体制)《重点目標》

《目指すまちの姿》

市民が女性に対するいかなる暴力も許さないという意識を持ち、DVやセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、性暴力など、あらゆる暴力のない社会が形成されています。

施策番号【1】	あらゆる暴力を許さない意識の醸成に向けた啓発の実施
---------	---------------------------

施策の内容	DVやセクシュアル・ハラスメントなど、あらゆる暴力を許さないという意識を社会全体で共有するために、新しい手法も模索しながら様々な機会を通じて年齢層に合わせた広報・啓発活動を行います。	85～89
	暴力に対する抑止力となるよう、地域の意識を高めるような啓発活動を行います。	90

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
86	デートDVも含むDV防止に関する啓発活動の実施回数	年22回 (R2年度)	年29回	(年30回) 年32回	(年30回) 年 回	(年 回) 年 回	(年 回) 年 回	年25回 (R8年度)	男女共同参画室

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
85	—	—	—	—	生活環境課(危機管理課)
86	—	—	—	—	男女共同参画室
87	DV防止及び児童虐待防止の認識を高めるため、人権課や地域団体との連携を図りながら、SNS等を活用し周知啓発を行なう。				子育て支援課
88	・国や県の通知に基づく指導 ・国、県が実施する相談窓口の確実な周知 ・関係機関との連携				学校教育課
89	職員に対して引き続き園内研修を行うとともに、保護者に対して配布物だけでなく、家庭教育講座を開催する等、啓発する機会の充実に努める。				幼保運営課
90	—	—	—	—	男女共同参画室

目標6 女性に対するあらゆる暴力の根絶(教育・啓発・相談体制)《重点目標》

《目指すまちの姿》

市民が女性に対するいかなる暴力も許さないという意識を持ち、DVやセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、性暴力など、あらゆる暴力のない社会が形成されています。

施策番号【2】	相談窓口の周知
---------	---------

施策の内容	イベントや研修会の場などで相談窓口の周知を行うとともに、民間店舗などに相談シールの貼付などについて協力を求めます。	91
-------	---	----

事業番号	指標	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
91	相談シールの貼付か所数 ①公共施設 ②民間施設	①113か所 ②165か所 (R2年度)	①111か所 ②242か所	(①115か所) (②300か所) ①112か所 ②259か所	(①115か所) (②350か所) ①か所 ②か所	(①か所) (②か所) ①か所 ②か所	(①か所) (②か所) ①か所 ②か所	①120か所 ②500か所 (R8年度末)	男女共同参画室
91	DV相談の窓口として、次の相談先を知っている人の割合 ①丸亀市家庭児童相談室 ②香川県子ども女性相談センター (男女共同参画に関する市民アンケートより)	①20.4% ②20.9% (R2.8)	—	—	—	(①%) (②%) ①% ②%	—	①40.0% ②40.0% (R7年度)	男女共同参画室

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
91	—	—	—	—	男女共同参画室

目標6 女性に対するあらゆる暴力の根絶(教育・啓発・相談体制)《重点目標》

《目指すまちの姿》

市民が女性に対するいかなる暴力も許さないという意識を持ち、DVやセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、性暴力など、あらゆる暴力のない社会が形成されています。

施策番号【3】	発見通報に関する関係機関への働きかけの実施
---------	-----------------------

施策の内容	被害者を発見する可能性の高い保育士や教職員、救急隊員などに理解を促し、日常業務の中で被害者が早期に発見されやすい環境づくりに努めます。	92
	民生委員・児童委員や人権擁護委員に対し、被害者の早期発見などについて、理解と協力を求めます。	93

数値目標なし

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
92	—	—	—	—	男女共同参画室
93	—	—	—	—	男女共同参画室

目標6 女性に対するあらゆる暴力の根絶(教育・啓発・相談体制)《重点目標》

《目指すまちの姿》

市民が女性に対するいかなる暴力も許さないという意識を持ち、DVやセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、性暴力など、あらゆる暴力のない社会が形成されています。

施策番号【4】	相談員の資質向上のための研修実施と心理的ケアの充実
---------	---------------------------

施策の内容	被害者の人権に配慮した対応を行うように、相談員の資質向上に努めます。	94
	相談員のメンタルヘルスカケアを行うなど、一人で抱え込むことのない体制をつくります。	95

数値目標なし

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
94	相談員の資質向上を図るため、県等が行う研修会及び事例検討へ参加する。 庁内関係課と連携して相談対応を行う。				子育て支援課
95	—	—	—	—	子育て支援課

目標6 女性に対するあらゆる暴力の根絶(教育・啓発・相談体制)《重点目標》

《目指すまちの姿》

市民が女性に対するいかなる暴力も許さないという意識を持ち、DVやセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、性暴力など、あらゆる暴力のない社会が形成されています。

施策番号【5】	DV被害者が一時的に避難できる場所の確保
---------	----------------------

施策の内容	緊急に保護を求めてきた被害者が、一時保護が行われるまでの間、一時的に避難できる場所を、香川県子ども女性相談センターや警察と連携しながら確保します。	96
-------	---	----

数値目標なし		
--------	--	--

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
96	—	—	—	—	子育て支援課

目標6 女性に対するあらゆる暴力の根絶(教育・啓発・相談体制)《重点目標》

《目指すまちの姿》

市民が女性に対するいかなる暴力も許さないという意識を持ち、DVやセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、性暴力など、あらゆる暴力のない社会が形成されています。

施策番号【6】	DV被害者と同僚の子どもへの適切な情報提供と切れ目のない支援の実施
---------	-----------------------------------

施策の内容	被害者の立場を十分考慮したうえで、自立した生活に向けた支援を行います。	97～98
	男性被害者への支援の方法を検討します。	99

数値目標なし	
--------	--

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
97	—	—	—	—	男女共同参画室
98	—	—	—	—	子育て支援課
99	—	—	—	—	子育て支援課

目標7 困難を抱える人が安心して生活できる環境整備

《目指すまちの姿》
市、企業やNPO等のほか、地域が相互に連携して、本当に支援を必要とする人への助け合いが広がり、困難を抱えた人も安心して生活しています。

施策番号【1】	ひとり親家庭への支援の充実
---------	---------------

施策の内容	ひとり親家庭の母親や父親、その子どもに対して、子育て支援や就業支援など、各家庭の状況に対応した支援を行います。	100～103
-------	---	---------

数値目標なし

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
100	生活困窮者及び生活保護世帯の小・中学生を対象に週2回学習支援を実施する。(丸亀市福祉事業団へ委託)。				福祉課
101	—	—	—	—	子育て支援課
102	—	—	—	—	建築住宅課 (住宅課)
103	就学奨励費について、支援の必要な家庭へ援助が届くよう、子育て支援課と連携しながら、制度の周知に努める。				教育総務課

目標7 困難を抱える人が安心して生活できる環境整備

《目指すまちの姿》

市、企業やNPO等のほか、地域が相互に連携して、本当に支援を必要とする人への助け合いが広がり、困難を抱えた人も安心して生活しています。

施策番号【2】	高齢者が安心して暮らせる環境の整備
---------	-------------------

施策の内容	高齢者が家庭や地域で安心して暮らすことができるよう、地域生活の支援や生活環境の向上に取り組みます。特に高齢単身女性の相対的貧困率が高い現状を踏まえ、安定した生活が営めるよう支援を行います。	104～108
-------	--	---------

数値目標なし

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
104	—	—	—	—	福祉課
105	ランチを活用しながら総合相談事業を継続実施				高齢者支援課
106	—	—	—	—	都市計画課
107	—	—	—	—	建築住宅課 (住宅課)
108	幹線道路の整備事業や舗装の修繕事業を着実に実施することで、誰もが過ごしやすい公共空間の創出に努める。				建設課

目標7 困難を抱える人が安心して生活できる環境整備

《目指すまちの姿》

市、企業やNPO等のほか、地域が相互に連携して、本当に支援を必要とする人への助け合いが広がり、困難を抱えた人も安心して生活しています。

施策番号【3】	障がい者が安心して暮らせる環境の整備
---------	--------------------

施策の内容	障がい者が家庭や地域で安心して暮らすことができるよう、生活環境の向上や地域生活の支援に取り組むとともに、社会参画のための支援を行います。特に障がいのある女性については、女性であることでさらに複合的な困難を抱えることがあるという視点に立って事業を行います。	109～112
-------	---	---------

数値目標なし					
--------	--	--	--	--	--

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
109	—	—	—	—	福祉課
110	—	—	—	—	都市計画課
111	—	—	—	—	建築住宅課 (住宅課)
112	幹線道路の整備事業や舗装の修繕事業を着実に実施することで、誰もが過ごしやすい公共空間の創出に努める。				建設課

目標7 困難を抱える人が安心して生活できる環境整備

《目指すまちの姿》

市、企業やNPO等のほか、地域が相互に連携して、本当に支援を必要とする人への助け合いが広がり、困難を抱えた人も安心して生活しています。

施策番号【4】 外国人が安心して暮らせる環境の整備

施策の内容	国籍や文化などの違いにかかわらず外国人が安心して暮らすことができるよう、多言語による情報提供や、日本語の学習機会などの学習支援を充実させます。また、外国人の地域活動への参画促進に努めるとともに、市民の多文化共生への理解を深め、外国人が暮らしやすい環境の整備を進めます。特に女性の外国人については、女性であることでさらに複合的な困難を抱えることがあるという視点に立って事業を行います。	113
-------	---	-----

事業番号	指標 ※()は当該年度の目標値	数値						目標値	担当課
		現状値	R4	R5	R6	R7	R8		
113	外国人人口に占める延べ相談件数の割合	77.5% (R元年度)	85.5%	(80.0%) 76.8%	(80.0%) %	() %	() %	100% (R8年度)	秘書課 (秘書政策課)

事業番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対して、事業実施により得られた効果	事業の実施状況を踏まえた課題	担当課
113	- 外国人相談業務通訳・翻訳を含む相談業務の実施 - 日本語教室外国人向け日本語教室の開催(日曜教室、水曜教室) - 多言語での情報発信 - 各種講座、交流会等の開催				秘書課 (秘書政策課)

目標7 困難を抱える人が安心して生活できる環境整備

《目指すまちの姿》

市、企業やNPO等のほか、地域が相互に連携して、本当に支援を必要とする人への助け合いが広がり、困難を抱えた人も安心して生活しています。

施策番号【5】 多様な性を認める意識の醸成に向けた啓発の実施

施策の内容 性的少数者が安心して暮らすことができるよう、正しい理解の促進や啓発に努めます。

114

数値目標なし

事業 番号	R6事業計画	R6事業実績	目指すまちの姿に対し て、事業実施により得 られた効果	事業の実施状況を踏 まえた課題	担当課
114	性的少数者への理解 と認識を深め、すべて の人に豊かな人権感 覚が育まれるような取 組みを進める				人権課

